

# 慈恵脳神経内科 専攻医プログラム概要 (2022年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>1年目</b>	<b>本院</b>						<b>分院(場所は任意)</b>					
	内科1 (希望する科)	内科2 (希望する科)	内科3 (希望する科)	内科4 (希望する科)	内科5 (希望する科)	内科6 (希望する科)						
<b>2年目</b>	本院			本院か柏		柏		本院				
	脳神経内科での専門研修			救急* (2~3ヶ月、時期は概ね 希望通り)		脳神経内科での専門研修						
<b>3年目</b>	<b>国内留学</b>											
	専門施設・地域中核病院など指導体制が整っている かつ 慈恵脳神経内科と連携している病院											

当科では,関連病院ではなく,希望する専門領域へ留学します

# 国内留学

- ✓ J-OSLERシステムにより、連携している病院でないと国内留学できない
- ✓ 各レジデントの希望を尊重し、キャリアプランに沿った留学先を検討

## 連携先病院

- ・ 国立循環器病研究センター（大阪）
- ・ 東京都健康長寿医療センター（東京）
- ・ 浜松リハビリテーション病院（愛知）
- ・ 杏林大学（東京） ・ 群馬大学（群馬）
- ・ 東北医科薬科医科大学（宮城）
- ・ 国立精神神経研究センター（東京）
- ・ 東京都立神経病院（東京）
- ・ 聖路加病院（東京）
- ・ 横浜労災病院（神奈川）
- ・ 大田記念病院（広島）
- ・ 虎の門病院（東京）
- ・ 亀田総合病院（千葉）

など

注) このリストはあくまで一部。希望する留学先があれば、事前に連携を組むことで施設を増やすことは可能



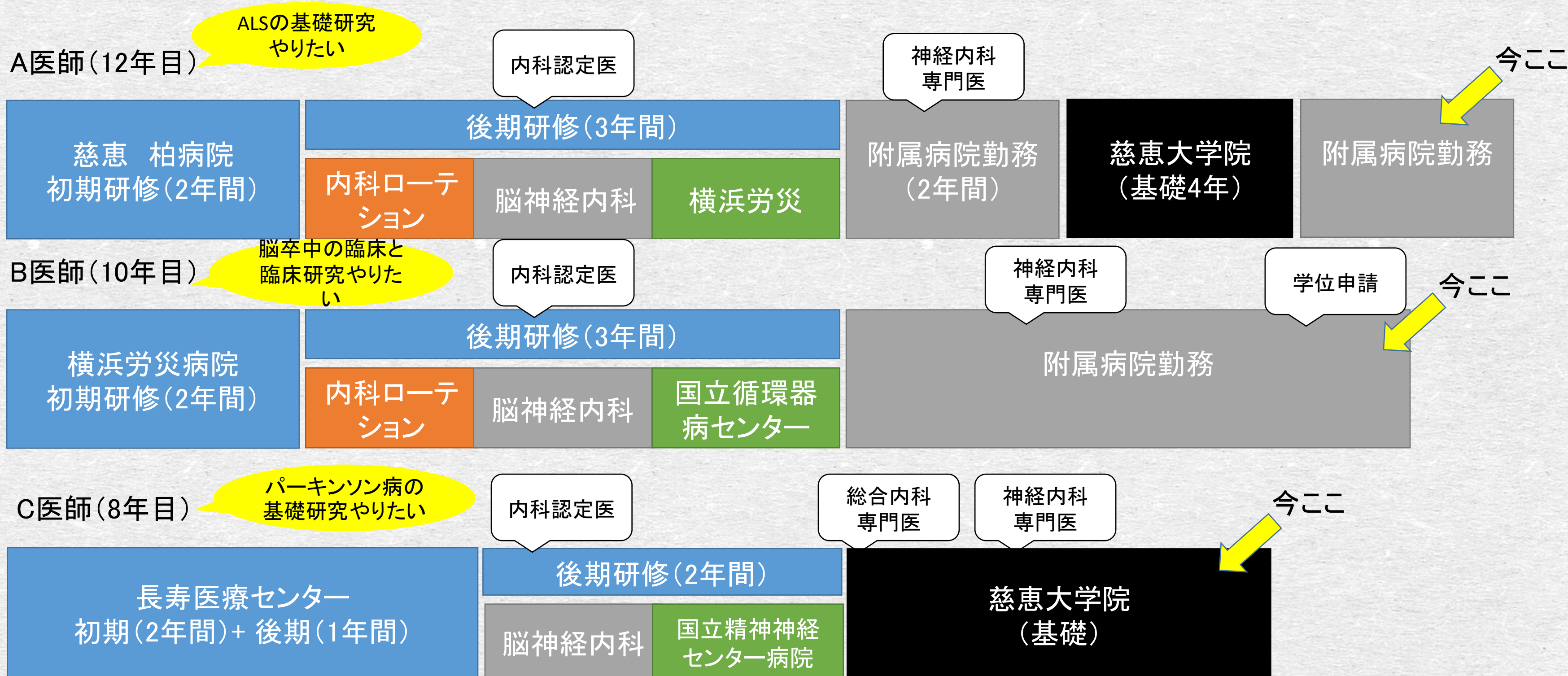
## レジデントが終わったら？ → 専門家の道へ



- ✓ レジデント5年目までは、J-OSLER（内科専門医取得のために必要なもの）システムに組み込まれるため、研修の内容に差が出にくい
- ✓ 医局選びはむしろ、6年目以降のキャリアに関わってくる
- ✓ 当科は若手医師の希望とする専門領域で羽ばたけるようにキャリアパスを形成する（次ページ参照）

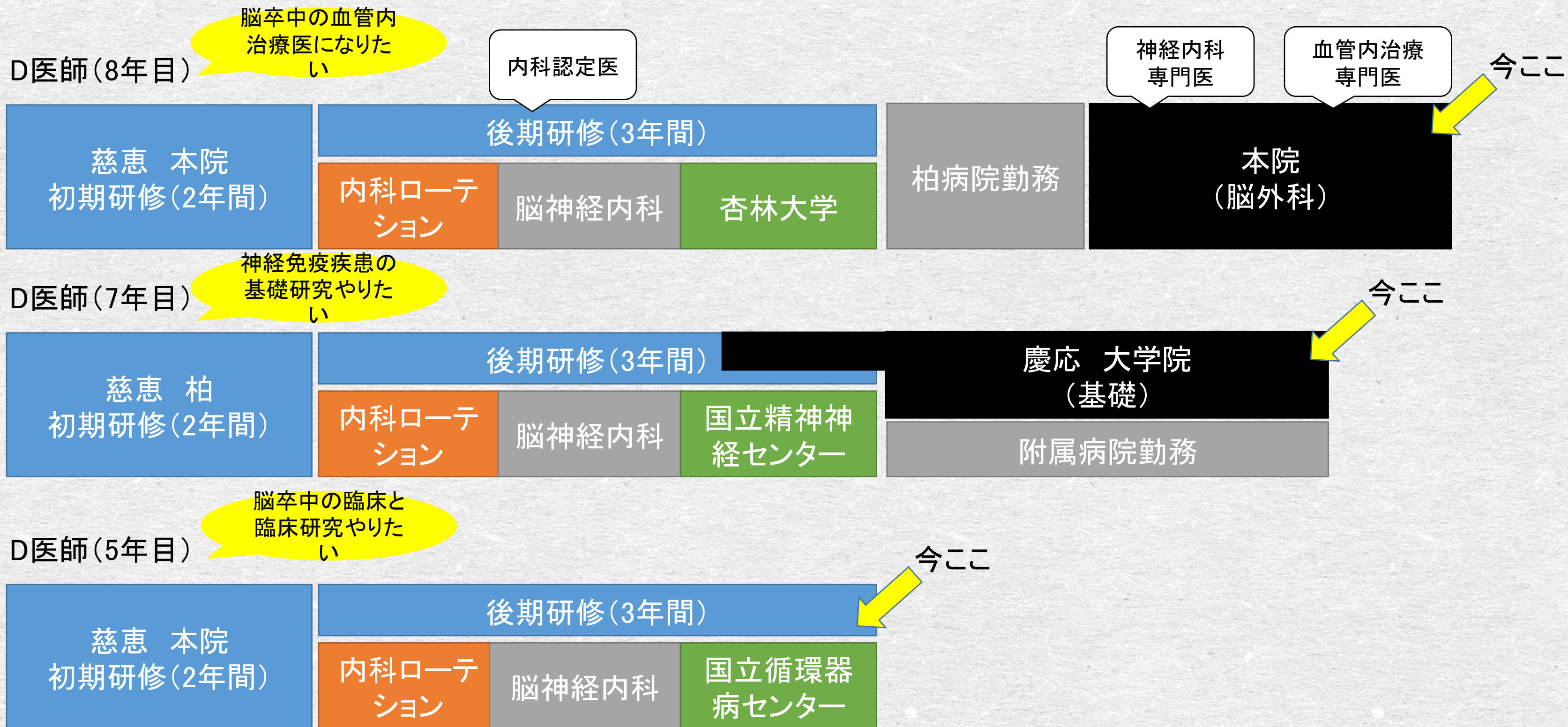


# 各先生のキャリアパス その1





# 各先生のキャリアパス その2





# 若手レジデントの1日

8時	電子カルテで担当患者の把握	
9時	チームミーティング・回診	
10時	病棟業務	診察・エコー
11時		急患対応
12時	昼食	
13時	病棟業務	電気生理検査
16時	チームミーティング	
18時	病棟業務残り	
19時	自己学習	研究活動
21時	帰宅	

- ・ 原則、病棟で臨床の基礎を学ぶ
- ・ レジデントのDutyはほぼなし
  - 週1～2回電気生理検査について学ぶ
- ・ 1日2回チームでミーティング・回診を行う
- ・ 週に1日外勤



# 慈恵脳神経内科 診療体制（例 2022年度4月三村チーム）



三村先生

- ・ 25年目
- ・ 外来は2.5枠／週
- ・ 入院主治医として大まかな方針を決定



小松先生

- ・ 15年目
- ・ 外来は2枠／週
- ・ 若手医師の指導



高橋先生

- ・ 6年目
- ・ 外来は0.5枠／週
- ・ 入院患者の実務担当

他、  
レジ1 1名  
初期研修医 1名

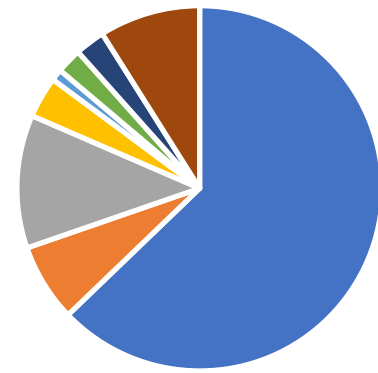
- ・ 高橋先生と共に実務担当

- ・ 若手医師のみで病棟を守ることはせず、指導医も積極的に病棟診療に携わる体制
- ・ 1日2回 朝夕とチームで回診／ミーティングを行う
- ・ 現在3チームで、各チーム7-9名を担当する



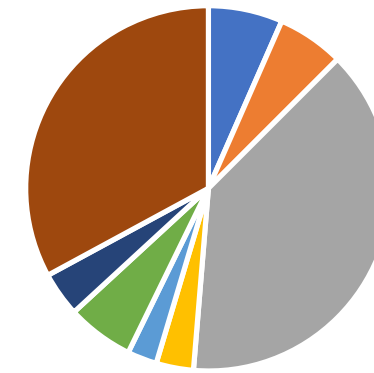
# 慈恵でどんな疾患が経験できる？

附属病院（西新橋）入院 492 名



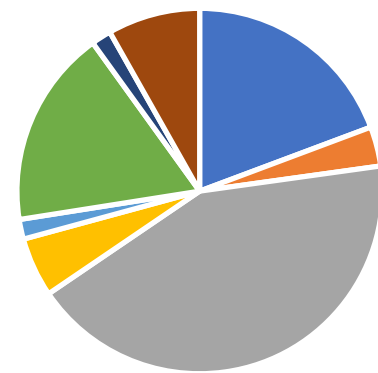
■ 脳血管障害 ■ 感染・炎症性疾患 ■ 変性疾患 ■ 脱髄性疾患  
■ 脊髄・脊椎疾患 ■ 末梢神経障害 ■ 筋肉疾患 ■ その他

葛飾医療センター 入院 152名



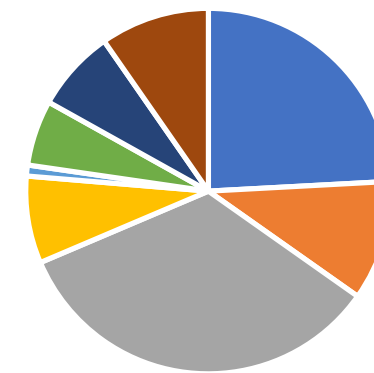
■ 脳血管障害 ■ 感染・炎症性疾患 ■ 変性疾患 ■ 脱髄性疾患  
■ 脊髄・脊椎疾患 ■ 末梢神経障害 ■ 筋肉疾患 ■ その他

第三病院 入院 171名



■ 脳血管障害 ■ 感染・炎症性疾患 ■ 変性疾患 ■ 脱髄性疾患  
■ 脊髄・脊椎疾患 ■ 末梢神経障害 ■ 筋肉疾患 ■ その他

柏病院 入院 207名



■ 脳血管障害 ■ 感染・炎症性疾患 ■ 変性疾患 ■ 脱髄性疾患  
■ 脊髄・脊椎疾患 ■ 末梢神経障害 ■ 筋肉疾患 ■ その他

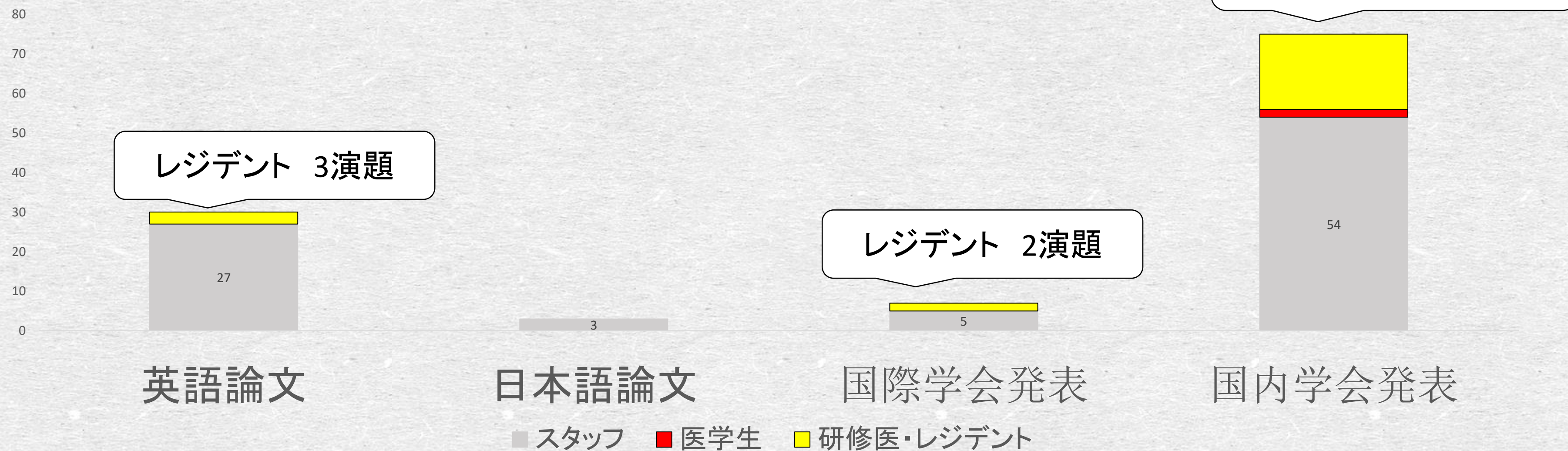
都内の大学病院だが、脳血管障害・変性疾患を中心に一般的な神経内科を一通り経験できる

その中でも各関連病院で特色のある医療を展開している



# 研究実績 (2021年度)

- ✓ 「一定の人が研究をしている」ではなく、医局員全員が研究・発表している
- ✓ 医学生・初期研修医から積極的に論文・学会発表を経験している
- ✓ 研究・発表を通じて若手医師を教育 → 将来の専門につながりやすい





## 慈恵脳神経内科に入局するには？

---

定員：なし

採用基準：希望者全員

「入局します！」と決めたら、まず連絡ください！！

必要手続き：慈恵専門医習得コースに応募する必要あり

一緒に手続きしていきますので、まずはご連絡を